今治造船株式会社

世界にもその名を馳せる造船会社
卓越した実績と技術力・設備力は洋上風力発電の各分野からも期待が集まる

想定分野　基礎製造（浮体式）❯ 浮体構造物

造船界をリードする圧倒的な実績　洋上風力の官民協議にも参画

これまでに3,000隻以上の新造船を手がけ、年間60隻以上の船舶を建造している造船専業メーカー。**新造船竣工量において20年以上国内第1位（2023年シェア約35.3%）、世界でも第4位（2025年シェア約6%）の実績を誇り、優れた技術力と安定した品質・生産性で日本最大の海事都市今治をリードする。**世界最大級の船舶の建造実績もあり、その規模は全長約400m、20フィートコンテナを24,000個積載できるという超大型コンテナ運搬船。瀬戸内を中心に国内複数の工場でこのような超大型船から中小型船まで多種多様な船舶の建造を可能とする精密かつ柔軟な技術力を備えている。洋上風力発電に関しては国の浮体式産業戦略検討会への参画などを通し、関連企業と共同して浮体構造物の量産化や低コスト化の検討に取り組んでいる。

主な受賞歴：シップ・オブ・ザ・イヤー2017（MOL TRUTH）、シップ・オブ・ザ・イヤー2023（ONE INFINITY）

採用実績・施工例

世界最大級　全長約400mの超大型コンテナ船

24,000TEU型超大型コンテナ運搬船（(L)399.95m×(B)61.4m×(D)33.2m、総トン数：235,311t）“ONE INFINITY”がシップオブザイヤー2023を受賞。風による抵抗増加を減らすと同時にコンテナ積み個数を増加させた新船首風防の新規性などが高く評価された。

浮体構造物の量産化・低コスト化を検討

国の浮体式洋上風力の産業戦略検討会や国の研究機関による風力発電等技術研究開発の取組みに参加し、造船所特有の大型設備を利用した浮体構造物の量産方法や低コスト化実現に向けた製造方法についての検討協力に取り組んでいる。

主要設備機械

- 製造拠点：最大400m級の船舶建造が可能な拠点を10工場所有
- 西条工場（愛媛県西条市）：ドライドック／420m×89m、800tゴライアスクレーン／3基
- クレーン：70tから800tまで吊り上げ可能な大型クレーンを保有
- プレス機：約500tから約3,000tまで鋼板のプレスが可能なプレス機を保有

会社情報

事業内容／船舶製造業
所在地／〒799-2195　愛媛県今治市小浦町1-4-52
設立／1942年1月
資本金／300億円　従業員／1,900名
代表者／代表取締役社長　檜垣 幸人　TEL／0898-36-5000
事務所／今治、西条、丸亀、広島、東京
首都圏担当／経営企画室　TEL／03-3500-8868
E-mail／cpo@ml.imazo.com
URL／https://www.imazo.co.jp/